

令和6年中泊町教育委員会11月定例会会議録

日時 令和6年11月29日（金）

午前10時00分

場所 中泊町役場2階 委員会室2

【議事日程】

開会

- 1 会議録署名委員の決定
- 2 会期の決定
- 3 報告第12号 令和6年度なかどまり町民文化祭について
- 4 報告第13号 第1回「なかどまりスポーツフェスティバル」について
- 5 報告第14号 中学生の進路志望状況について
- 6 その他

閉会

【出席委員】

教育長 鈴木 信也、委員 東山 綾子、委員 角田 龍二

【欠席委員】

教育長職務代理者 宮越 寛、委員 佐井川 智道

【説明のため出席した職員】

教育課長 田中 綾人、課長補佐 宮越敏宜、課長補佐 白崎 春樹

【署名委員】

委員 角田 龍二、委員 東山 綾子

(午前10時00分 開会)

○教育長 定刻となりました。それでは、ただいまの出席委員数は3名です。定足数に達していますので、これより令和6年中泊町教育委員会11月定例会を開会します。

本日の議事日程は、お手元に配付されているとおり、3報告、その他となっております。

日程第1、「会議録署名委員の決定」を行います。会議録署名委員は、会議規則第20条第3項の規定に基づき、角田 委員、東山 委員を指名します。

日程第2、「会期の決定」を議題にします。お諮りします。本定例会の会期は、本日1日としたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○教育長 「異議なし」と認めます。したがって、本定例会の会期は、本日1日と決定しました。

<報告第12号>

○教育長 日程第3、これより「議事」に入ります。

報告第12号「令和6年度なかどまり町民文化祭について」を議題にします。事務局に説明を求めます。教育課長。

○教育課長 報告第12号「令和6年度なかどまり町民文化祭について」ご説明差し上げます。議案書をご覧ください。

今年度の町民文化祭ですが、10月20日にこども園で小泊会場を、10月27日にパルナスで中里会場を行いました。

まず小泊会場でございますが、昨年引き続き会場を「こども園」とし、前日の学園祭とコラボレーション開催としました。また、昨年行った「黒石八郎&横山ひできトークショー」を今回は小泊会場で実施し、例年以上の盛り上がりを見せておりました。コラボ開催も2年目を迎え、昨年よりもスムーズに準備・運営が図られていたものと評価しております。来年度以降も、コラボ開催を続けて参りたいと考えております。

そして次のページ、中里会場ですが、今回は従来2日間行われていた会期を1日に集約して実施するなどの改善を図ったところがございます。その結果、例年以上に来場者が多く、集約しての開催に手応えを感じたところです。ステージイベントでは芸能発表やこどもたちの発表のほか、今年は宮越家襖絵に関する講演を行いました。

特に人集めをせずとも講演を興味深く聴く方が多数訪れ、襖絵に対する関心の高さがうかがえました。

以上、ご報告といたします。

○教育長 それでは、これから質疑を行います。何か質疑はありませんか。

例年、小泊会場はこどもり学園の文化祭とコラボするので、日程はこどもり学園中心で決めている。また、今年度中里会場の方は、パルナスの改修工事の兼ね合いもあって2週続けての開催になったので、来年度はちょっと間をあけるとか、町民から聞いた話だが11月3日の文化の日とか、検討するところもあるかと思う。

○教育課長 かなり以前は文化の日近辺にあったが、最近は10月第4週に開催している。

○教育長 2週続けてもいいのか、間をあけた方がいいのか、その辺を来年度検討したい。

○教育課長 余談ですが、襖絵の講演は本当に予想以上の反響だった。齋藤博物館長も、こういう堅い講演に、これほど集まったことはないと言っていた。相当関心が高かった。

○東山委員 町外からも来ていたとか？

○教育課長 正直あまり町外からの感じはしませんでした。町内の方、老若男女、特に高齢の方が結構多かった感じはしました。

○教育長 はい、他になにかありますか。よろしいですか。

(なしの声あり)

○教育長 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

<報告第13号>

○教育長 日程第4、報告第13号「第1回なかどまりスポーツフェスティバルについて」を議題にします。事務局に説明を求めます。

○教育課長 報告第13号「第1回なかどまりスポーツフェスティバルについて」ご説明差し上げます。議案書をご覧ください。

本イベントは、町民大運動会への参加団体減少が続くなか、もう一度町民が集えるスポーツイベントを盛大に行えないか、スポーツ推進委員と何度も検討を重ねながら、今年度初めて行ったイベントです。小さく、細切れにイベントを開催するのではなく、集約して大きく開催したいとのことから、従来行っていたグラウンドゴルフ大会や、冬の軽スポーツイベントをこちらに統合して行ったものです。

資料の写真は、当日の様子になりますが、陸上トラックでは7種目、フリー競技で4種目を実施したほか、2026年に開催される国スポ・障スポや、町と連携協定を

締結している明の星短期大学のPRブースなどが設けられ、イベントの盛り上げに一役買っていたいただきました。

実施してみたの感触ですが、町民大運動会と比較して若い人、特に小中学生の参加が多く、それらに付随して大人や高齢者が混じっているという印象でした。参加する地区のみが集まる町民大運動会とは違い、それぞれが自由に参加するイベントの良さを感じたところです。また、人数に関してですが、どのくらい参加するものかなかなか想定が難しく、イベント当日を迎えるまでは非常に担当者ともども不安でした。スポーツ推進委員やいろんな関係者の方々が口コミで広げたこともあり、当日は受付開始とともに用意したレース数がすぐ埋まり、来年度は種目かレース数を増やさなければいけないと考えているところです。特に、「野菜詰め放題」競技に関しては、あまりの人気ぶりに「詰め放題」を撤回して急遽「1人1個」までとするほどでした。来年度に向けてうれしい課題ができたものと思っております。会場内を数えてみたのですが、約300名ほどが参加したものと考えており、集客の面でも成功だったと評価しています。

このイベントは、ぜひ来年度も継続して参りたいと考えております。以上、ご報告といたします。

○教育長 これから質疑を行います。質疑はありませんか。

今回第1回目ということで、まだまだこれから検討する課題はたくさんあると思いますが。

○角田委員 明の星短大と町の連携協定を締結しているといいますが、主にどういう内容ですか。

○教育課長 前は駅ナカにサテライトキャンパスを開設したり、町で何か事業があったとき、大学の先生が来て講義したりとか、学生が勉強するフィールドワークの場、例えば介護、高齢化とかそういう課題に対して授業を行う場を提供したりするとか、相互に協力し合えるような連携協定となっております。

○角田委員 これには経費とかかかっているのか。

○教育課長 確かボランティア形式だったと思います。

○東山委員 当日までどれくらい来るかわからなかったと言ってましたが、出席していただきとか、参加する人は前もって申し込んだりしたのか。

○教育課長 当日会場に来て受付でエントリーしてくださいといった、自由な方式でやりました。

結果的に300人ほど集まりましたが、下手すれば100人も来ないかもしれない

と、担当は大分不安がっておりました。スタッフ会議でも正直何人集まるかわからないイベントなので、皆さんよろしくお願ひしますという思いでした。

○東山委員 従来のように、各町内から人数をまとめて出るのはもう難しくなっているので、このオープンに参加できるようにした発案は素晴らしいと思います。

○角田委員 国スポのPRというのは、具体的に何をしたのか。

○教育課長 青森県で2026年に国スポを開催ということで、アップリート君というマスコットキャラクターがきて、子供たちと遊んだり、国スポのPR資材を配ったり、レースの賞品をいただいたりしました。

(その他、国スポ大会関係についての情報交換)

○教育長 他によろしいですか。

(なしの声あり)

○教育長 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

<報告第14号>

○教育長 日程第5、報告第14号「中学生の進路志望状況について」を議題にします。

事務局に説明を求めます。教育課長。

○教育課長 報告第14号「中学生の進路志望状況について」ご説明差し上げます。議案書をご覧ください。

先般、新聞報道等で県内高校の志願倍率が掲載されましたが、町内の中学校生徒の進路志望状況について、その数を取りまとまっておりますので委員の皆さまにご報告するものです。

くわしい数字は資料をご覧いただければわかると思いますので読み上げませんが、県立高校と私立高校別にまとめており、右から2つ目の欄が昨年度の状況、一番右が昨年度との比較になります。なお、五所川原農林高校に関しましては、来年度は森林科学科と環境土木科が統合され、「環境科学科」となることから、このようなデータになっております。

以上、ご報告いたします。

○教育長 質疑はありませんか。先日、県内の志望状況、倍率も新聞紙上に出ておりました。

○角田委員 昔、他地域、例えば青森地区とか弘前地区とかで受験するという場合は、他地域の枠があったような気がするが、今はないのか。

○教育課長 最近は聞いたことはありませんが、後で調べておきます。中学校に確認してみます。

○教育長 他によろしいですか。

(なしの声あり)

○教育長 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

<その他>

○教育長 日程第6、「その他」として何かございますか。

ひとつ、町公設塾「ナカデミー」のことですが、開設して1年になろうとしている。今回、保護者へのアンケートを取りました。小学校は予想された感じの参加率ですが、中学校の参加率が低い。それに向けて、来年度どうするかも考えてるんですが、来月そのデータをお見せしながらご意見をいただければと思っています。

現段階では、公設塾の目的・考え方が浸透していないように思う。やり方が悪いのか、あまり必要とされていないのかいろいろ課題があるようだ。

○東山委員 これを利用しないで、五所川原とかの塾へ行ってる人もいますか。

○教育課長 アンケートでは、何人かはいました。

(塾への参加や現状について意見交換)

○教育長 私たちもまだ詳しく検討していませんが、次回までにデータをそろえて教育委員の皆様にも検討していただきたいと考えております。

その他ありますか。

○宮越補佐 次回の日程ですが、12月の定例会は、12月23日(月)で考えておりました。

○教育長 他によろしいですか。

(なしの声あり)

○教育長 それでは本日の日程はすべて終了しました。

これをもちまして、令和6年中泊町教育委員会11月定例会を閉会します。

(午前10時35分 閉会)

署 名

中泊町教育委員会会議規則第20条第3項の規定により、ここに署名する。

令和6年 月 日

教 育 長 鈴 木 信 也

署 名 委 員 角 田 龍 二

署 名 委 員 東 山 綾 子

会議の書記

中泊町教育委員会

教育課課長補佐 宮 越 敏 宜